

梅ヶ島山の声



～ 梅ヶ島出張所通信 ～

コノハスっくん



～ 忘れない～ 梅ヶ島災害50年

6月17日(金)、梅ヶ島小中学校において「忘れない～梅ヶ島災害50年 未来への継承」として式典、記念講演会が開催されました。当日は、地域の方々のほか、市内外から定員を大きく上回る約500名の方々に御越しいただきました。

第一部の式典では静岡河川事務所 犬飼事務所長の式辞の後、来賓の方々からご挨拶を頂き、災害当時の記録映像が上映されました。また、静岡河川事務所 浅沼副所長から災害以降の砂防事業の取組み、同じ台風で大きな災害を受けた富士河口湖町、渡辺喜久男町長からのビデオレターが紹介されました。



満員の梅ヶ島小中学校体育館



静岡河川事務所 犬飼事務所長



梅ヶ島学区自治会連合会 小泉会長

来賓挨拶

- ・ 国土交通省 水管理・国土保全局砂防部 栗原淳一砂防計画課長
- ・ 田辺信宏静岡市長
- ・ 天野一県議会議員
- ・ 小泉住雄梅ヶ島学区自治会連合会長

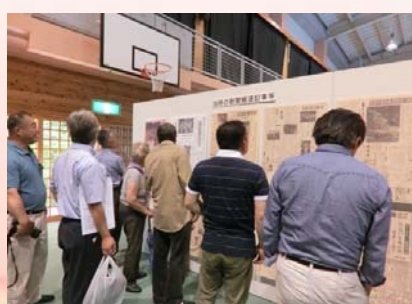


「梅ヶ島災害と50年の歩み」静岡河川事務所 浅沼副所長



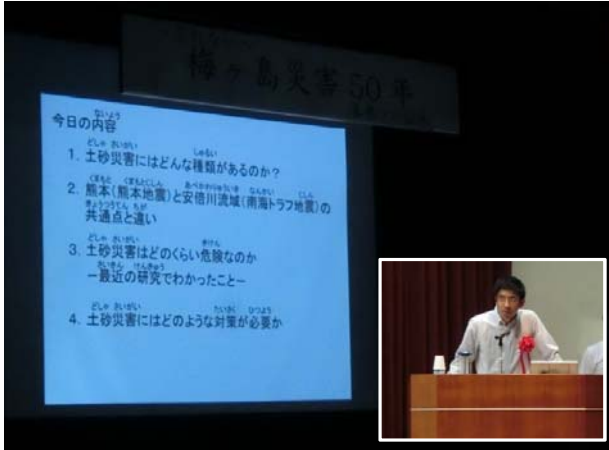
富士河口湖町 渡辺喜久男町長からの「ビデオレター」

会場には災害を報道する当時の新聞記事や、各機関ですすめている治山・砂防事業の紹介パネルを展示、多くの方が当時の報道に見入っていました。



～未来へ継承～梅ヶ島災害50年

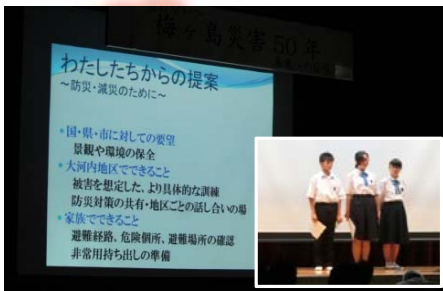
第二部では、静岡大学農学部 今泉准教授による「土砂災害はどれくらい危険なのか」と題して基調講演をいただき、災害体験者の体験談、大河内中学校、梅ヶ島小中学校の児童生徒さんの学習発表会、最後に梅ヶ島小中学校の児童生徒さんから力強い未来へのメッセージが発表されました。



「土砂災害はどれくらい危険なのか」静岡大学 今泉准教授による基調講演



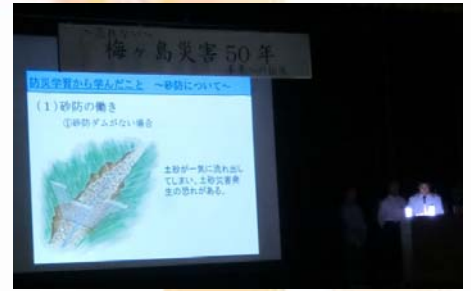
「災害体験談」元梅ヶ島連合町内会会長 鈴木英次氏
元梅ヶ島学区自治会連合会会長 秋山宥之氏



大河内中学校の生徒による学習発表



梅ヶ島小中学校の児童生徒による学習発表



今泉准教授からは大谷川での土石流映像を交え、土石流の恐ろしさを講演いただき、災害を体験されたお二人からは当時の生々しい体験をお聞きました。

地域学習、出前講座で学んだ大河内中学校、梅ヶ島小中学校の児童生徒さんたちの学習発表は、学んだ事を更に掘り下げ、事業関係者にも積極的に提案するすばらしい発表となりました。会場の皆さんも土砂災害の恐ろしさ、そして普段からの心構えが大切なことを改めて感じたのではないのでしょうか。

最後に、「50年前の災害を自分たちが伝えていく」と、梅ヶ島小中学校の児童生徒からの力強いメッセージで式典、講演会が締めくくられました。



梅ヶ島小中学校の児童生徒による力強いメッセージ

編集後記

6月17日の講演会当日は前日までの肌寒さと打って変わる快晴で、静岡市内外から多数の方にお越しいただきました。地元自治会をはじめ、多くの方々にご協力いただきました。ありがとうございました。

九州地方では地震災害に加え、記録的な集中豪雨による土砂災害が多発しています。この時期は気象情報に十分注意して早め早めの対応をお願いします。

皆様からの情報やご意見を募集します。

Tel:054-269-2003、E-mail:http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05_jigyuu/02_office/toiwase.html



安倍街道のアジサイはまだまだ見頃

